

**INON****イノン ZD フロントマスク for Osmo Action 6****各部名称 / 付属品**

- ① ZD フロントマスク for Osmo Action 6 本体
- ② フック
- ③ ロックレバー
- ④ ストラップホール
- ⑤ レンズ取り付け指標 A
- ⑥ レンズ取り付け指標 B
- ⑦ フード取り付け指標 C

- ⑧ レンズマウント(ZD バヨネットマウント)
- ⑨ 別売りアクセサリー取り付け穴(M6 ネジ穴)
- ⑩ オスアダプター取り付け穴(M3 ネジ穴 × 4)
- ⑪ M5 蝶ネジ
- ⑫ オスアダプター
- ⑬ オスアダプター取り付けネジ×5 (1 本は予備)
- ⑭ 六角レンチ(対辺 2.5mm)

**対応製品****対応カメラハウジング**

- DJI「Osmo Action 6」用 オプション純正ハウジング

**対応 ZD マウントレンズ (\*1)**

- イノン 水中セミフィッシュアイコンバージョンレンズ「UFL-GR140 ZD」「UFL-GR140 Pro ZD」
- イノン 水中ワイドクローズアップレンズ「UCL-G165 II ZD」
- イノン 水中クローズアップレンズ「UCL-G100 ZD」(\*2)
- イノン 水中クローズアップレンズ「UCL-G55 ZD」

(\*1) 各レンズの対応する撮影モードの設定につきましては、弊社ホームページ上で公開しております「[対応表](#)」をご確認下さい。

(\*2) 2025 年 8 月 3 日以前に出荷されたレンズ付属の接写装置は、左右の距離棒が写り込みます。距離棒の幅を広げて仕様変更した『接写装置本体 II』を別途お買い求めください。

**本体【底部】に接続可能なパーツ類**

- イノン「ダイレクトベースIII」
- イノン「Z ジョイント」
- イノン「Z アダプターMV」
- イノン「クイックホルダーセット S-Z」
- イノン「シューベース M6」
- イノン「ライトアダプター for GoPro」

**本体【底部】に付属品「オスアダプター」を介して接続可能なパーツ類**

- イノン「ボールアダプター for GoPro」
- イノン「コンパクトグリップベース for GoPro」
- イノン「4D ライトグリップ」
- GoPro/Insta360/DJI 規格のマウント類

**本体【底部】に別売オプション「変換プレート」を介して接続可能なパーツ類**

- イノン「コンパクト三脚 UWTP-C1」
- イノン「水中三脚ハブ」「水中 3 ウェイ雲台」
- イノン「D5 ホルダー」
- イノン「シューベース 1/4-20UNC」
- 市販の一脚、三脚

## フロントマスクの装着方法

- (a) フロントマスク開口部のフックを、ハウジングのレンズ枠上部の『裏側』に挿し込みます。
  - (b) フロントマスク全体を、ハウジングにはめ込みます。
  - (c) フックを押し込みながら、付属の M5 蝶ネジで、ハウジングとフロントマスクを固定します。
- ⚠ フックをレンズ枠の裏側に挿し込まない状態で無理にはめ込むと、フックが破損します。  
取り外す際は逆の手順で行って下さい。



## アタッチメントレンズの取り付け

- ・ レンズの『指標 A』を、フロントマスクの『指標 A』の位置に合わせ、挿し込みます。
  - ・ レンズの『指標 A』が、フロントマスクの『指標 B』と合うまで、レンズを時計方向に回転させます。  
『カチッ』と音がして、レンズの回転がロックされれば取り付け完了です。
  - ・ 取り外す際はフロントマスクの『ロックレバー』を押しながら(ロック解除)、レンズを取り外して下さい。
- ⚠ ロック解除時は、ロックレバーをしっかりと押し込んでから、レンズを回し始めてください。ロックレバーを押す前にレンズに力を加えていると、ロックが解除されません



- ・ レンズ面に気泡が残らぬ様、水中で一旦取り外し、よく振って気泡を落としてから、再度セットして下さい。

## 「オスアダプター(付属品)」の取り付け方法

本体底部 4箇所の“オスアダプター取り付け穴”に、取り付けネジ 4 本を使ってオスアダプターを六角レンチ(対辺 2.5mm)で固定して下さい。

オスアダプターを取り付けることで、別売のアクセサリーが接続可能になります。  
(右画像は ボールアダプター for GoPro + カーボン伸縮アーム を組み合わせた自撮り棒のセットアップ例)



オスアダプター

## 「ダイレクトベース III」「クイックホルダーセット S-Z」「Z ジョイント」等の取り付け方法

フロントマスク底部の“M6 ネジ穴”を利用して直接、取り付け可能です。



## 「変換プレート(別売)」を介しての「三脚」等の取り付け方法

別売の「変換プレート」に取り付けられた M6 ネジを、フロントマスク底部の M6 ネジ穴に合わせ六角レンチ(対辺 4mm)でしっかりと固定します。

変換プレートの“カメラ三脚ネジ穴”(1/4 インチ)を利用して、底面へ三脚等を取り付け可能です。



## 「変換プレート(別売)」を介しての「D5 ホルダー」の取り付け方法

別売の「変換プレート」に取り付けられた M6 ネジを、フロントマスク底部の M6 ネジ穴に合わせ、六角レンチ (対辺 4mm)でしっかりと固定します。

変換プレートの 2箇所の“M6 ネジ穴”を利用して、左手側に D5 ホルダーを取り付け可能です。



## 取り扱い上の注意

- 本製品をハウジングに未装着の状態で、フロントマスク本体に「M5 蝶ネジ」を強く締め付けないで下さい。フロントマスク本体が破損する恐れがあります。
- 本製品の取り付け作業等(以下、「当作業等」)は、DJI 社が閲知している物ではありません。「当作業等」についてのご質問、お問い合わせ等は、決して DJI 社に行わないで下さい。同様の理由により、「当作業等」を行う場合、お客様ご自身が全ての責任を負う必要がある事をご確認下さい。
- 万一、「当作業等」を行う事によって不具合(ハウジング本体、ハウジング付属品、ハウジング内にセットするカメラ本体等の不具合等)が生じた場合、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- 万一、「当作業等」を行う事によって浸水等の不具合が生じ、この不具合に起因する、付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等)が発生した場合においても、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- 以上の注意事項、及び補償条項について、ご納得頂けない場合には、「当作業等」を行わないで下さい。未使用の場合に限り、関連製品の返品を受け付けます。詳細につきましては、弊社までお問合せ下さい。

## メンテナンスについて

- アダプター、ベース等のキャップネジをフロントマスク本体／変換プレートにねじ込む際は、塩嚙み防止の為、グリスをネジ先端に薄く塗布してから、ねじ締めを行って下さい。
- ご使用後は真水で水洗いを行い塩分等の汚れを取り除いた後、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、よく乾燥させて下さい。変形や破損の原因になる為、火や熱などに直接当てないで下さい。
- お手入れの際、アルコールやベンジン、シンナーなどの有機溶剤や、防錆剤、潤滑剤、艶出し剤、洗剤(特にアルカリ性洗剤)などの油脂／化学薬品を使用しないで下さい。本製品の構成部品には、上記物質に触れると溶けたり、脆くなったりといった変化が起こるものがあります。
- 一週間以上ご使用にならない時には、ハウジングからフロントマスクを取り外し保管して下さい。長時間取り付けた状態で保管すると、取り付け対応製品に持続的に力が加わり、変形／破損等が生じる恐れがあります。

## オプション

### ・ 変換プレート (フロントマスク共通)

フロントマスク底部に取付可能なオプションパーツです。1/4 インチネジ穴(1箇所)と M6 ネジ穴(2箇所)を備えており、フロントマスクに三脚や D5 ホルダーの取り付けを可能にします。



### ・ フロントキャップ (ZD フロントマスク共通)

ZD フロントマスクに取付可能なキャップです。運搬時など、アタッチメントレンズを使用しない時に装着することで、ハウジング側のレンズ面を保護出来ます。



## 仕様

### イノン ZD フロントマスク for Osmo Action 6 主要性能 (\*1)

名称	ZD フロントマスク for Osmo Action 6
寸法 (※ハンドル含まず)	82mm(幅) × 98mm(高さ) × 34mm(奥行)
重量	約 58g (陸上) / 約 24g (水中)
本体材質 / 表面処理	ポリカーボネート、POM 等

(\*1) 性能、価格等、予告なしに変更する場合があります。予めご了承下さい。

(\*2) 本書内に記載されている全てのブランド名、商品名及び機能名は、各メーカーの商標または登録商標です。

株式会社 イノン  
〒247-0061  
神奈川県鎌倉市台 2-18-9  
Tel. 0467-48-2174  
Fax. 0467-48-2178  
E-mail [support@inon.co.jp](mailto:support@inon.co.jp)  
URL <http://www.inon.co.jp/>

2025 年 12 月